

佐久市総合計画審議会 第1部会（第1回） 会議録

日時：平成29年9月13日（水）

午後1時30分～

場所：佐久市役所402会議室

【出席者】 元吉会長、吉岡部会長、堀内委員、井出英治委員、伊坂委員、伊藤委員、依田委員

【事務局】 土屋課長、若林課長補佐（企画調整係長）、大井（哲）、大井（実）、中村

1 開 会

2 議 事

(1) 佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理について

事務局	<p>【基本目標④】 進行管理について</p> <p>【資料1】 1 総合戦略について、2 総合戦略の進行管理について、3 会議の流れについて</p> <p>【資料2】 目標の進行管理について、評価報告書の見方について</p> <p>今回は、平成27年度及び平成28年度の実績評価についてご意見をいただきますが、中間評価であることから、審議の視点として、KPIの推移や事業の成果から、「当該事業は地方創生の実現に当たり効果がある」、あるいは、「当該事業はこうしたら効果が上がるのではないか」といったご意見をいただきたいと思います。</p> <p>また、今後、評価報告書を市民の皆様公表していきますので、言葉や表現など分かりにくいものがあれば、ご指摘いただければと思います。</p>
部会長	<p>ここまでの説明で、質問等がありますか。</p> <p>それでは、評価報告書30ページから説明をお願いします。</p>
委員	<p>【基本目標④】（1）持続可能な経済・生活圏の形成</p> <p>ア 地域の特性を生かした経済・生活の拠点の形成 (P30)</p> <p>イ 地域交通ネットワークの整備 (P31)</p> <p>ウ 安心して暮らすことのできる医療・福祉体制の構築 (P32)</p> <p>エ 広域的な連携の推進 (P33) について説明</p> <p>評価報告書30ページ、数値目標の「『佐久市は住みやすい』と感じている人の割合」の目標値が80.0%ですが、（1）アのKPI『土地利用』についての満足度」では、目標値が20.0%となっており、違和感があります。将来</p>

事務局	<p>的にはもっと上がっていくのでしょうか。目標設定が低すぎるのではないのでしょうか。</p> <p>『土地利用』についての満足度は、引用元の満足度調査の基準値が13.7%しかなかったため、目標値を20.0%に設定しています。</p> <p>満足度調査は2年に1回行っており、「満足」「やや満足」「どちらでもない」「やや不満」「不満」の5段階で評価しています。当該実績は、「満足」「やや満足」の合算値を記載していますが、全体の傾向として、「どちらでもない」という評価の方が増えてきています。</p> <p>なお、数値目標である『佐久市は住みやすい』と感じている人の割合ですが、満足度調査では「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」「どちらとも言えない」「どちらかといえば住みにくい」「とても住みにくい」の5段階評価となっており、「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えてくださった方が多かったため、基準値が高くなっています。</p>
委員	<p>目標管理の手法として、まず長期的なビジョンがあって、次に短期の目標をここまで、と設定することが必要だと思います。</p> <p>そこで、土地利用のKPIは平成31年度の目標値が20.0%ですが、これは短期的な目標であり、これとは別に長期的な目標を示す方が良いのではないのでしょうか。このKPIを見ると、短期的過ぎる印象があります。</p>
事務局	<p>いただいたご意見は、今後の目標管理に生かさせていただきます。</p>
委員	<p>評価報告書31ページ、イの地域交通ネットワークのKPIですが、何か満足度が下がるような要因があったのでしょうか。</p>
事務局	<p>満足度調査において「やや不満」という方が、平成26年度は21.4%、平成28年度は22.0%でした。一方、「不満」と回答された方は、平成26年度で7.0%、平成28年度は6.7%と減少しています。「どちらでもない」という方は、平成26年度は36.0%に対して、平成28年度は41.6%となっており、「やや不満」及び「どちらでもない」の増加が、数値に影響したと考えられます。</p> <p>また、参考として、第二次佐久市総合計画では、客観的な数値として「満足」を5点、「やや満足」を4点、「どちらでもない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点と点数化し、それらの平均値により算出した満足度</p>

	<p>指数を施策目標として設定しています。これによりますと、平成 26 年度の 3.03 に対して、平成 28 年度は 2.97 で若干減少しています。</p>
委員	<p>例えば、公共交通の路線廃止等があると、そのエリアの人の満足度は当然下がると思います。しかし、そのようなマイナス要因がないのに満足度が減少するのであれば、実施事業を少し検討すべきではないかと考えます。</p>
部会長	<p>10 月から新しい地域公共交通体系になるということですが、今現在の市民の声というのは把握できているのでしょうか。</p>
事務局	<p>体系の再編に当たっては、利用者のニーズ調査等を行っています。</p>
委員	<p>今後更に高齢化が進むと、高齢者の方々の運転免許の返納等が増え、地域公共交通に対するニーズはかなり高くなると思います。</p>
事務局	<p>今後、より良い形で見直しをできるように、ご意見は担当課へ伝えさせていただきます。</p>
委員	<p>市の全ての地域において「住みやすさ」を感じられるようにしていくのは、容易な事ではないと思います。</p>
部会長	<p>この満足度調査は漏れなく地域全体に行っていますか。</p>
事務局	<p>1,000 人抽出ですが、地域の漏れがないよう実施しています。</p>
委員	<p>満足度は地域性により割合が変わると思います。山間地などの離れた地域の対策や他の地域で行っていることの調査等も実施すると良いと思います。</p>
部会長	<p>(1) については様々な意見が出されましたが、これらについては、部会の意見として取り扱わせていただきます。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>それでは、次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【基本目標④】(2) 人口減少を踏まえた既存ストックのマネジメント強化 ア 公共施設等の適正管理と有効活用 (P34) について説明</p>

事務局	<p>公共施設マネジメントについては、早めに取り組んでおります。H25年に基本方針を策定し、公共施設の利用状況等は市民の皆様公表させていただいております。佐久市としては、公共施設の延床面積の20%を削減するか、それと同じ財源の確保をするかというどちらかの選択という状況になっています。</p> <p>公共施設に関しては、老朽化も進んでおりますので、不満という部分もあるかと思えます。</p>
部会長	<p>ご意見・ご質問等ありますでしょうか。</p> <p>ないようですので、次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【基本目標④】（2）人口減少を踏まえた既存ストックのマネジメント強化 イ 空き家等の利活用（P34）について説明</p>
事務局	<p>評価報告書の34ページの1つ目のKPI、サテライトオフィスについて補足させていただきます。サテライトとは衛星の事で、東京に会社がある企業でも、インターネット環境を活用することにより地方でも仕事ができるオフィスを作ってもら、という一つの企業誘致の形です。</p>
委員	<p>空き家をサテライトオフィスの機材置き場や、職場として活用してもらうということですね。</p>
事務局	<p>市では、サテライトオフィスを新たに開設する企業を応援するため、空き家の賃借料やリフォーム代の一部に対する補助制度を設けております。こちらについては、空き家に限らず、空き店舗の活用についても対象となります。</p>
委員	<p>諏訪市では、パソコンとインターネット環境があれば仕事ができる会社の一部署や社員を実際に諏訪市に居住させ、いい環境で働いてもらうといった実績もあるようです。</p> <p>市でもサテライトオフィスを設置した場合、例えば東京で会議がある場合でも、北陸新幹線で1～2時間程度で行くことができます。この交通の利便性の高さは、サテライトオフィスの誘致に当たり、重要なPRポイントになると思います。</p>
部会長	<p>他のご意見はよろしいでしょうか。</p>

	<p>ないようですので、出された意見については、部会の意見として取り扱うこととします。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	<p>それでは、次の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【基本目標④】(3) 住民が地域防災の担い手となる環境の確保 ア ICT等を活用した災害時の情報共有の仕組みの構築 (P35) について説明</p>
委員	<p>防災と言えば、先日も地域から火災の情報などを防災無線で放送できないかという提案がありましたが、結果としては、区長から伝達することで話がまとまりました。放送をされるのが嫌だという人が一部でもいらっしやると、そういった話も進められなくなってしまいます。</p> <p>一方で、高齢者等にとって、携帯メール等のICTによる情報伝達は敷居が高く感じられるため、もう少し防災無線の活用について、融通を効かせてもらえればと思います。</p>
事務局	<p>災害時の放送で、地区はまだ少ないですが、デジタルの一斉放送と、区の方で独自に流せるという二元的な対応ができるところも増えてきています。</p>
部会長	<p>ICTにより一斉に災害等の情報を共有するということは、スマートフォンの所持の有無や聴力感度といった個人的な事由にも左右されるので、容易ではないと思います。自治体の規模によってもできること、できないことがあるのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>評価報告書 35 ページの主な成果に記載してあります「さくネット」は、個人が希望する情報媒体(電話、ファックスなど)に情報を送ることができるシステムになっています。少しでも多くの皆様に知っていただいて、登録者数の増加を図りたいと考えています。</p>
委員	<p>携帯電話と固定電話の登録割合などが分かればいいのですが、スマートフォンは入っていますか。</p>
事務局	<p>スマートフォンは携帯電話に含まれますが、アプリでの情報配信をしてい</p>

	ます。
委員	各年代で主に活用する媒体も違ってくると考えられるので、そこを分析することで、年代別に必要な伝達手段も分かってくると思います。また、テレビの役割というのも大きいと思います。
部会長	<p>区の課題や取組なども踏まえ、また市の方にお返しいただければと思います。</p> <p>ここまで出された意見については、部会の意見として取り扱うこととします。</p> <p>(異議なし)</p>
部会長	それでは、次の説明をお願いします。
事務局	【基本目標④】(3) 住民が地域防災の担い手となる環境の確保 イ 自主的な防災・消防活動への支援 (P35) について説明
部会長	<p>意見等ございますか。</p> <p>ないようですので、次の説明を事務局よりお願いします。</p>
事務局	【基本目標④】(4) ふるさとづくりの推進 ア ふるさとと世界を知る子どもの育成 (P36) について説明
委員	評価報告書 36 ページの主な成果、3つ目の「国際交流の実施」について、友好都市から子どもたちを受け入れる時、ホームステイは実施していますか。
事務局	過去における滞在形態として、ホテルへの宿泊や、ホームステイもありました。今年度、エストニアの子どもたちが来る際は、ホームステイを予定しています。現在、市ホームページにおいてホームステイ先も募集しています。
部会長	海外研修における中学生の応募状況を教えてください。
事務局	今年度は訪問先がアメリカからエストニアに変わったのですが、募集人員を上回る応募状況でした。先日報告会がありましたが、研修前後では、自分

	<p>の住む地域の良さを学び帰国する等、子どもたちの成長も見受けられます。</p>
部会長	<p>子どもたちが確実に成長して帰ってきていますね。</p> <p>他に意見等がないようであれば、続けて説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【基本目標④】（４）ふるさとづくりの推進</p> <p>イ 生涯学習環境の整備と活動の促進（P37）について説明</p>
委員	<p>ここの生涯学習の中には、公民館活動も入っているのでしょうか。</p> <p>公民館活動は、どの地区においても会員の高齢化が課題だと聞いています。</p>
事務局	<p>大きく捉えますと、公民館活動も含まれています。</p> <p>公民館も利用に当たり、曜日や時間帯が希望に合わない等の課題もあるかと思えます。担当課としても、より住民のニーズに沿った形での講座や取組が出来ないかと考えているところです。</p>
部会長	<p>他に意見等ございますか。</p> <p>ないようであれば、最後に数値目標の説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【基本目標④】数値目標（P30）について説明</p>
部会長	<p>基本目標について、意見等ありますでしょうか。</p> <p>ないようですので、最後、全体を通して何かございますか。</p> <p>それでは、【基本目標④】についての意見は、事務局において取りまとめ後、部会長一任ということによろしいでしょうか。</p> <p>（異議なし）</p>
事務局	<p>本日いただいた意見は、他の部会で出た意見と一緒にまとめさせていただいて、まとめたものを委員の皆様にお返しさせていただきます。</p>

(2) その他

次回：「第一次総合計画進行管理について」

9月27日（水）午後1時30分から